

# みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：与謝野町

プロジェクト名	もうひとつの京都推進プロジェクト（与謝野町）	実施期間	平成29年度	テーマ	その他（もうひとつの京都）	新規・継続の区分	新規
地域における現状、課題及び住民ニーズ		地域創生の実現のためには、地域の魅力を最大限に引き出し、交流人口の拡大・産業の振興を図ることが必要である。特に、3つの京都に関しては以下の課題があり、これらの克服を図る。 【海】観光資源は豊富であるにも関わらず、景観整備やコンテンツが不十分である。また、観光資源が点在しており、周遊するシステムが十分に整備されていないため、日帰り観光客が多く地域経済への波及効果も限定的である。 【森】担い手不足や木材価格の低迷などにより集落機能の維持・管理が困難になっており、新たな視点で森資源を活用する必要がある。また、森林の公益的機能が低下することや森の文化の継承が困難であることについて懸念があり、野生鳥獣被害への対応も求められている。 【お茶】文化や産業の衰退にもつながる、消費の減少や生産者の高齢化が進んでいる。地域全体としての発信力に欠け、相乗的な経済効果を生んでいない。また、宿泊施設が少なく日帰り観光が可能で、魅力的なコンテンツや回遊システムが十分に整備されていないため、一人当たりの観光消費額が低い。					
プロジェクトの目的及び概要		豊かな自然や長い歴史に磨かれた地域の資源や特性を活かし、市町村と府が連携して総合的かつ計画的に特色ある地域づくりを進める。 産業・観光を振興することを目的とする。					
		総事業費（千円）	5,238	本年度事業費（千円）	5,238	交付金額（千円）	2,600
プロジェクトを構成する事業の平成28年度事業実績（出来高数値等）							
事業分類	事業名	事業種別	事業概要			主な実績（出来高数値等）	
市町村実施事業	大内峠一字観公園施設整備事業	交付対象事業	大内峠一字観公園施設整備。			パノラマコテージ、遊歩道等修繕。	
	阿蘇シーサイドパーク施設整備事業	交付対象事業	阿蘇シーサイドパーク施設整備。			擬木柵の修繕。	
	滝のツバキエリア活性化事業	交付対象事業	全国椿サミットの開催。			椿サミット実行委員会への助成。	
住民協働事業	海の京都・美心与謝野事業	交付対象事業	海の京都おもてなし環境事業にかかる改修。			海の京都の拠点ちりめん街道にある建築物の改修に係る助成。1件	
	観光振興事業	交付対象事業	町内観光イベントの助成。			町内観光イベントの助成 7件	
	ちりめん街道活性化事業	交付対象事業	きものでふらりちりめん街道の開催。			きものでふらりちりめん街道実行委員会への助成。	
住民が取り組む事業							
成果指標①	成果指標の目標数値	観光客の増 (H23: 662千人⇒H29: 800千人)		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)		H28年度668千人/年	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	昨年度は「海の京都博」といった大きなPRイベントがなかったため観光入込客の減少となった。			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	-		(時期)	-
成果指標②	成果指標の目標数値	観光消費額の増加 (H23: 5億2,208万円⇒H29: 8億円)		成果指標の実績値 (29年3月31日時点)		H28年度6.3億円/年	
	成果指標の達成状況	△	(左の理由)	昨年度は「海の京都博」といった大きなPRイベントがなかったため観光入込客の減少に伴い、観光消費額も減少した。			
	成果指標の実績値が更新できない場合は、その理由及び更新時期		(理由)	-		(時期)	-
本年度の事業実績が成果指標の達成に与えた効果 ※未達成の場合も効果を記載すること	全国椿サミットが与謝野町で開催されたこともあり、全国からツバキ愛好家の方々が来町した。また、観光施設、公園等の整備も行うことで一定の成果はあった考えるが、前年度に近隣市町で開催された「海の京都博」が今年度は開催されなかったことにより、入込客数、消費額ともに前年度より落ち込んだ。与謝野町単独で行う観光事業も大切だが、近隣の5市2町が連携して取り組む必要がある。 ※未達成の場合は、成果指標の達成に向けた今後の対応方針についても記載すること。						

みらい戦略一括交付金 プロジェクト自己評価調書（平成28年度分）

団体名：与謝野町

本プロジェクトに対する自己評価	関連事業との連携効果	関連事業なし。
	府と市町村等との連携に資する成果	地域活性化に有効と思われる事業は府と連携して支援にあたった。
	住民の自治意識を高める成果	住民自治活動の推進において必要な環境整備に対して支援を行うことができ、住民独自の豊かな発想による活動に繋がる。
	リーディング・モデル成果	与謝野町の海の京都の戦略拠点「ちりめん街道」は重要伝統的建造物群保存地区に指定されており、その町並みなどを活かした取り組みが行われている。
	広域的波及成果	町内に観光資源はまだまだ点在しており、そのほかの観光施設に波及効果をもたらす取り組みが必要があり、今後の課題となる。
	行財政改革に資する成果	観光の拠点となる施設の改修整備などにより施設の長寿命化を図っている。
	その他の成果	